

~高知で育て、高知を代表して日本・世界へ挑戦できる選手の育成するために~

1. Kochi's Basketball (理念)

Kochi PRIDE: "RYOMA FIVE"~常に先手を取り、40分間攻め抜く~

「 維 新 」…高知県のバスケットボールに変革をもたらし、チームの起爆剤となるスター選手の育成 1. Restoration

「 自 立 」…あらゆる場面に応じて、プレーの選択を自ら行う選手 2. Yourself

3. One team 「 高知一丸 」...チームに調和をもたらす選手

「学び続ける」…常に自身の変化を求めて、有効なプレーを模索する選手 4. More

5. Achievement 「成し遂げる」…自らが成長し、チーム目標を達成する力を持った選手



2. Vision

【SMILE】 バスケットボールを「する・みる・ささえる」人々が心の底からバスケットボールを楽しみ、熱くなりそして笑顔になる。

⇒バスケットボールを通じて生まれた笑顔が高知・日本に活力を与える世界をつくる。

世界に通じる魅力(人間力・競技力)を有するスター選手の輩出。 [STAR]

⇒高知・日本中が世界へのチャレンジにワクワクする世界をつくる。

【DREAM】 世界に誇る「バスケットボールの街 高知」の実現。

⇒街づくりへの貢献により人々・文化・経済が活性化された世界をつくる。

新たなチャレンジを続け、互いにリスペクトしあうことでイノベーションが生まれる。憧れの組織、憧れのスポーツになる。 [TEAM]

⇒バスケットボールを通して、その輪を広げ仲間がどんどん増える世界をつくる。

3. 2025 Goal

Kochi's Way 推進(浸透と実践) 国民スポーツ大会5位入賞!日本を驚かす 世界で活躍できる選手輩出に向けた環境整備

2030 Goal

Kochi's Way 推進(実践・発展・発信) 国民スポーツ大会3位入賞!全国の育成モデルとなる エリート選手複数名輩出(日本代表・Bリーグ・Wリーグ)



4. Action plan

○個の強化「*オールラウンダー*」

ファンダメンタルの追求

・認知・判断力の強化

・動きと気持ちの早い切り替え・学び続ける・挑み続ける姿勢

・シュートカ

モデルプレイヤーと飛び級

・ボディコントロール (コーディネーションとトレーニング)

• Respect for the game "ROOTS" (Rules Opponents Teammates Self)

〇組織の強化「日本一のパートナーシップ $ALL\ KOCHI$ 」

選手層の構築

・日本一のチームワークの発揮

・世界レベルのスタッフの配置 ・育成・強化・指導者養成の連携

・選手・保護者・学校・企業・指導者の連携

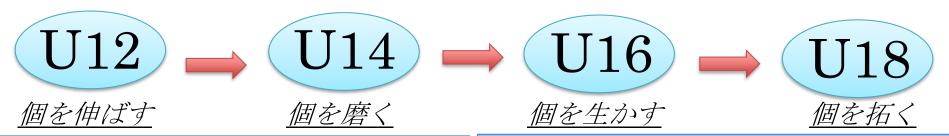
スキルコーチの育成と設置

○文化の創造「高知を世界へ」

- 常にベストを尽くすマインド ・段階に応じた育成プログラム
- ・年代をつなぐ育成
- Players centered coaching の推進

・コーチ・選手の国内外視察・研鑽

5. 高知県育成センター(高知DC)コンセプト



一個で解決できる選手の育成一

一個とチームの融合-

<目指す選手像>

- バスケットボールに親しむ
- バスケットボール理解
- テクニックの習得
- ・基本的なプレーの反復
- フィジカルなプレーの推奨
- ・勇敢なプレーの推奨
- ・自立への準備 (人間教育)
- ミスを恐れず、取り組み続ける 粘り強さ・情熱

- バスケットボールを楽しむ
- ・個人戦略の構築
- フィジカルなプレーの推奨
- スキルの習得
- 持久力の強化
- ・基本の反復と徹底
- ・規律の中に自主性を持つ 人材育成
- ・挑み続ける・学び続ける姿勢

- 格上に対するバスケットボー ルをイメージする
- · U 1 4 までのインテンシティ の向上
- ・プレーの予測と連動
- ゲームモデルを意識する
- ボールへの執念
- 筋力強化
- 挑み続ける・学び続ける姿勢

- ・日本、世界に視野を持つ人材
- 何事にもチャレンジする気概
- 戦略的 戦術的成長
- ·U16までのインテンシティ の向上
- 様々なステークホルダーの理 解と協力関係
- いつでもどこでも誰とでも挑 み続け、学び続ける姿勢

<指導方針>

- ・コーディネーション
- ・ボールハンドリング
- ・プレッシャーリリース
- ・ワンハンドシュート
- ・ワンハンドパス
- ・ヒットファースト& リバウンドルーズ
- 5-0 U T
- ・少人数ゲーム
- パッシングゲームへの慣れ
- 原則PNR禁止

など

- PNRの導入
- スクリーンプレイの導入
- ・プレッシャーリリース
- ・スペースメイク(前後左右)
- アウトナンバー、人数の少な いイーブンナンバーを攻め 切る
- ·Defのポジションにおける リバウンド
- ズレ・クローズアウトを作る 技術の習得

<指 導 方 針>・戦略的・戦術的理解と遂行能力の向上 ・チーム連携を高めるための意識改革 など

など

- ・PNRゲーム戦術
- リーガルコンタクトの習得
- 1 on 1 D e f 強化 (コンタクト重視)
- ニュートラルボールの支配
- ・レーンの理解と判断
- ・エクスキュージョン
- ・ゲームモデルに沿った 1 on 1 スキル
- ・局面理解・スキル習得

など

- ・戦略・戦術遂行技術・能力を 身につける (所属チーム)
- 戦略・戦術遂行技術・能力の 向上(エクスキュージョン) など



※補足: U18 以降の強化対策について

<目指す選手像>・生涯スポーツとしての競技意識を持った選手 ・アンダー世代にバスケットボールの楽しさを伝えていく選手

・アンダー世代のモデルとなる選手 ・U18 までのインセンシティの向上 ・日本、世界に視野を持つ人材

を代 表 て 日 本 世界 ^ 挑 戦 できる選手

高

知